

条幅規定

師範正 川久保由香里

後漢の「西狭頌」「西嶽華山廟碑」を彷彿とさせる漢隸の典型的な用筆に現代的な書法も取り入れ、深く豊かで伸び伸びとした厚みのある線が、若く元気で、親近感を抱かせる力作である。

条幅随意(臨書)

師範 力岡 紫烽

原帖をよく観察し、双鉤填墨の作ではあるが、抑揚の効いたリズム感を活かし、やゝ速筆ではあるが、法帖に生命感を与え存在感豊かな作品となった。古典から線や字形、線の質感も会得しよう。

条幅随意

師範正 白石 青桃

少し墨が濃い感じもするが、手本を消化し自己の感性とリズムで現代性豊かな中にも、自然で白石さんの優しさを感じる作品となった。名前の収め方も見事で、作品が締まっている。精進を。



半紙規定

師範正 溜 鴛舟

絵画的ともいえる紙面構成力、情趣にあふれた表現力と貫通性は抜群であり、余白の効果もここからの世界感を期待する創意工夫も観られ、若き感性が花開く時が来た。期待大。



半紙随意

準師範 加来 千明

作品全体に安定感があり、特に線の練度は継続による力を感じ、完成度も高いが、手本に囚われることなく、学生時代の時のような打てば響きを生じる。若き魂を表現してほしい。



半折1/2縦

師範正 藤 秀月

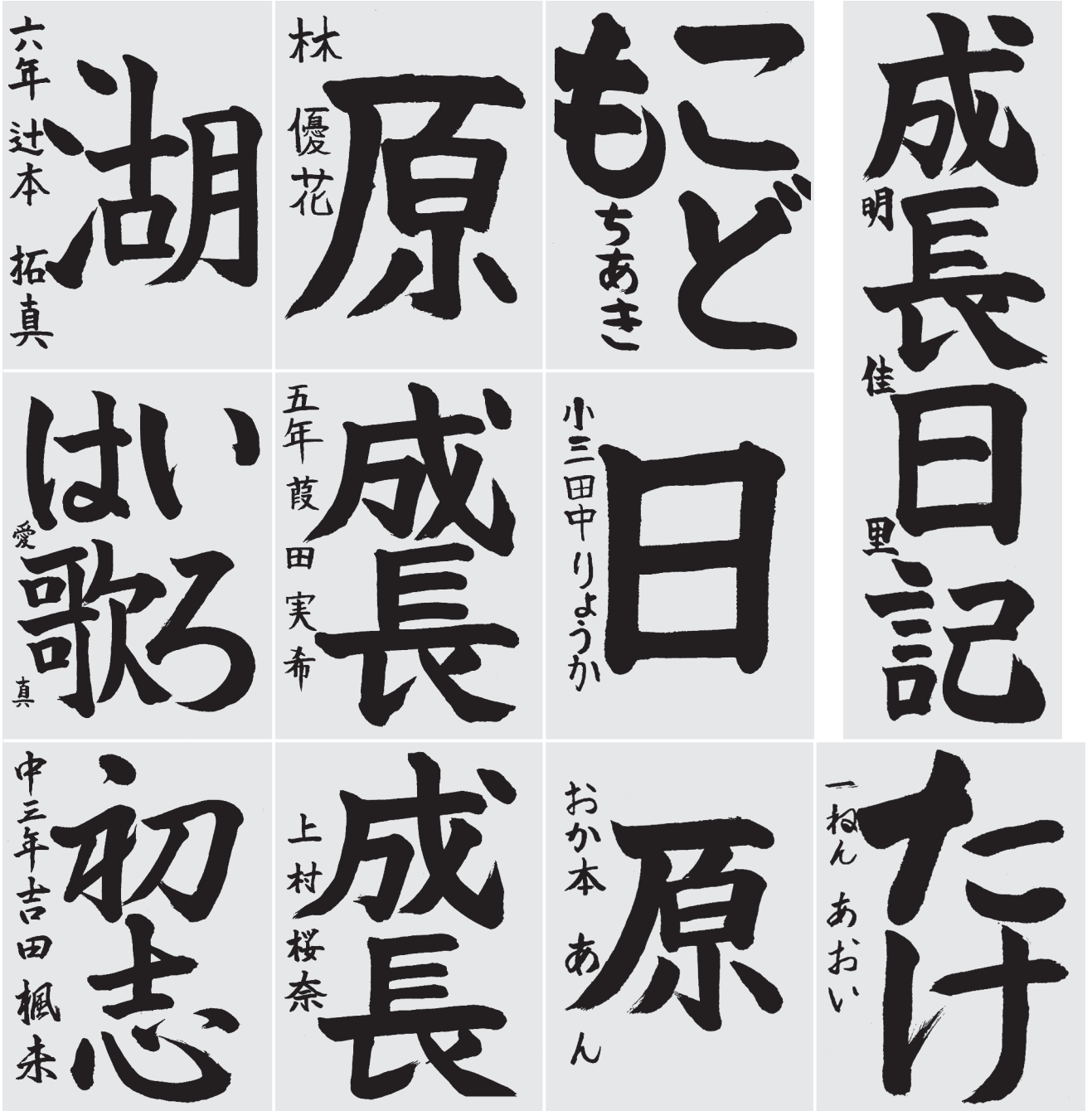
文字通り大胆な筆致とリズムに乗った思いきりのよい運腕で、内に秘めた生き生きとした力量の豊かな存在感を醸し出している。自己の感性に自信を持ち、チャレンジする精神に期待する。



半紙随意(臨書)

師範正 榎藤 陽子

絵画では、一本の鉛筆でガラスや金属、人肌などの質感を描き分けることが出来るように書において一本の筆で古典を表現します。この線に質感を加味するには？これからの課題ですね。



学生部条幅 (1/4)

小五 五段 野中明佳里

堂々とした力強い筆づかいでも元氣よく、形よく書けています。今後は、ハネの部分の押さえすぎに気をつけて、さら

にがんばって下さい。

岡 碧緯
小一 準七級

おてほんをよくみて、なまえまどとでもきれいにかけましたね。これからもこの

米川 千瑛
小二 七級

半紙いっぱい千瑛さんの元氣あふれた立ばな作品です。しっかりといまうができています。これからもきたいして

岡本 杏
小四 二段

むずかしい課題でしたが、全体のバランスがよく、形もきれいに書けています。名前もよく練習ができた作品です。

林 優花
小四 2級

半紙いっぱい伸びやかに元氣よく書けましたね。このちょうしでさらに上を目指してこれからもがんばってください。

上村 桜奈
小五 準二段

全体のバランスの良い明るい作品です。名前もとても上手に書けています。お手本をよく見てしっかりと練習ができています。

辻本 拓真
小六 六段

書き始めから名前まで集中力を切らさず、形・バランス・名前ともに見事です。完成度の高い作品が書けましたね。期待大!

吉田 楓未
中二・三 準六段

堂々とした運筆から生まれた勢いのある線にとっても魅力を感じる作品です。継続は力なり。勉強との両立を頑張ってください。

硬筆部最優秀作品

(5月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

段級
氏名
くまさんが、ふくろをあげました。が、あいたののか

段級
氏名
漢字を分類するとき形のうえて目印とするものを部首といへんやつくりなどの部分が使われます。大月悠生

段級
氏名
校庭にはサッカーをしている子たちがいる。その中に春花はボールを追いかけている。勇太のすがたを見つけた。ありがとう。春花は心の中でつぶやいた。

段級
氏名
図書館の外には、木の下で本が読めるように、テーブルとベンチが置いてある。天気の良い日には、借りた本を公園の緑に囲まれながら読み味わうことができる。向井嘉音

段級
氏名
たんぼは、花とじくを休ませてたねに、えいようを。おくりまします。神ゆりか

段級
氏名
漢字を分類するとき形のうえて目印とするものを部首といへんやつくりなどの部分が使われます。かわ野えな

段級
氏名
あなたは友達の話の話を聞くときにどんなことに気をつけていますか。ここでは賛成・反対の立場からたがいに意見を出し合う場面を例に聞き方について考えます。有川蒼真

段級
氏名
自宅の押し入れの奥には用済みの家電製品が各種揃っている。携帯電話にパソコン、リモコン、電子辞書、愛着があるからではない、捨て方がわからず、放置しているだけである。松原由紀子

段級
氏名
言葉遊びには、いろいろあり、それぞれに楽しさがあります。言葉遊びを楽しんでみましょう。三年 山田かな

段級
氏名
校庭にはサッカーをしている子たちがいる。その中に春花はボールを追いかけている。勇太のすがたを見つけた。ありがとう。春花は心の中でつぶやいた。熊埜御堂千穂

段級
氏名
図書館の外には、木の下で本が読めるように、テーブルとベンチが置いてある。天気の良い日には、借りた本を公園の緑に囲まれながら読み味わうことができる。二ノ宮夕佳

書譜
拝啓 皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。この度、長男の初節句に際し、五原なつみの「のぼり」を頂戴し、厚くお礼申し上げます。おなごの体重も、今では標準をこえて順調そのものです。ご期待に添えられそうです。夫婦共々、喜んでお喜び申し上げます。末筆ではございますが、皆様によりよくお伝えくださいますようお願い申し上げます。 實政 奈々

栗田乃希花 小一 8級
一じいおてほんをよくみてとてもきれいにかきましたね。なまえもとてもじょうずです。これからもきたいしています。
神 ゆりか 小二 準4級
ペンをしようずに使って、さいしよから名前までとてもじょうずに書けましたね。しっかりと練習のできた作品です。
山田かな 小三 準3級
明るいすつきりとした線でもずかしい漢字もきれいに書いています。この調子でさらに、上を目指してがんばってね。

大月 悠生 小四 初段
お手本をよく見て、一字一字形良く、とても丁寧に書いています。さすが、有段者の作品です。今後の悠生さんが楽しみです。
河野 笑那 小四 4級
一字一字お手本をよく見て一生懸命に書いています。上位有段者に負けない力を持つていますよ。がんばってください。
熊埜御堂千穂 小五 準5段
迷いのない線です。堂々と書いています。さすが上位有段者の作品です。今後は平仮名を少し小さく書くと更に良くなると思います。

北村そよ薫 小五 準四段
ペンを上手に使用して丁ねいに書いています。今後は、ペンの握り方や姿勢にも気をつけると更に良くなります。期待大！
有川 蒼真 小六 準六段
勢いのある線です。ペンを上手に使用して、元氣良く書いています。ペンの握り方に気をつけて更に上段位を目指し、頑張ってください。
二ノ宮夕佳 中学 六段
お手本と見間違うほど完成度の高い作品です。少しペンを軽く握ると伸びやかさが増すと思います。期待してあります。

向井 嘉音 中学 準四段
漢字と平仮名のバランスの良い明るい作品です。書き始めから名前まで集中力を切らさず、ペンへの使い方・字形ともに見事です。
松原由紀子 一般 師範正
安定感のある筆致で、楷書作品を高い完成度で纏められた点に腕の確かさを感じます。全部門への毎月の出品共に見事です。
實政 奈々 一般 師範
気負いのない優しいペン捌きから生まれた流れの美しい作品です。文字の大小抑揚の変化が自然で、心の充実を感じます。